



お揃いの法被を着た中学生が、神輿を担ぎ、山車を引き回して夏祭りを盛り上げます

私たちは、鴉ノ木に7つある自治会のうちの4つの自治会(第一・第二・第三・第四)で構成する連合自治会です。年間を通して一緒に活動しています。

総会員数は約1千500世帯で、高齢者が多いです。活動には中学生の積極的な参加を促しています。夏祭りをはじめ、地域内を流れる赤間川の清掃と、その後の豚汁会など、地域の連帯と会員相互の親交を深める活動に重点を置いています。

このほか、月1回の防犯パトロールや、小学生の登校時の見回り活動なども行っています。

これからも、地域の絆を深め、安全安心で住みやすい地域づくりに取り組んでいきます。

ロバは、ウマ科では最も小型で、耳がウサギのように長いことから「ウサギウマ」とも呼ばれます。おとなしい性格ですが、気が向かないと動こうとしない頑固な一面もあります。とても力が強く、荷物の運搬などに世界中で活躍しています。

当園にはメスのカリンがいます。5月26日(土)には23歳の誕生会を行います。ぜひご来園ください。



【こども動物園】
柏原864-1 ☎2953-9779
月曜休園(祝日の場合は翌日)
【ロバのデータ】
奇蹄目 ウマ科
体高 1.3m~1.4m
体重 200kg~250kg

市民リレー

私の宝物... 自分で描いた油絵の作品集



酒井俊幸さん (柏原在住)

私の宝物は、自分で描いた油絵を収めた作品集です。49歳のとき、油絵教室の案内を目にしたことがきっかけで絵を習い始め、すでに18年続けています。

作品集には、これまでに描いた308点のうち152点を収録しています。そして、それぞれの作品には、紹介文とともに描いたときの心境をエッセイ風にして添えました。

この作品集は2年ごとに開いている個展で、絵を気に入っていただいた方にお渡ししていますが、なぜか失敗作だと思う作品の方を気に入ってもらえることが多いです。自分の絵に共感してくれる方がいることは大変嬉しく、描き続けるモチベーションになります。

これからも、観てくれる方の心の琴線に触れる絵を描き続け、この作品集に新たなページを加えていきたいと思っています。

今回は、中央にお住まいの方を紹介します。



「絵で夜更かし」のタイトルどおり、絵を描くのは夜だけです

次回は、中央にお住まいの方を紹介します。

市政

ありがとうございます

- 主に市からのお知らせを掲載します
 - 「定員」は原則として先着順、「場所」の掲載がない催しは問合せ場所が会場、「費用」の掲載がないものは無料です
 - 公式ホームページにはさらに多くの情報があり、公民館などに設置してある公共施設予約端末でもご覧いただけます
- 公式ホームページ <http://www.city.sayama.saitama.jp/>
公式モバイルサイト <http://www.city.sayama.saitama.jp/mobile/>
市役所の所在地 〒350-1380 狭山市入間川1-23-5



- 市政 ●暮らす ●学ぶ・楽しむ
- 教育・子育て・キッズ ●募集
- 官公庁など

対象次のいずれかに該当する方①大正15年4月1日以前に生まれた②昭和57年1月1日現在、満20歳以上で身体障害者手帳1級か2級を所持③昭和57年1月1日現在、満20歳以上で療育手帳(A)を所持 支給要件次の全てに該当する方▼狭山市に住民登録

固定資産の縦覧
地方税法の規定に基づき、土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧を行います。

縦覧期間5月31日(木)まで、8時30分~17時15分(土・日曜日、祝・休日を除く) 縦覧できる方①平成30年度土地・家屋の固定資産税の納税者②納税

博物館が第4金曜日を開館
休館日の毎月第4金曜日を開設していましたが、引き続き31年3月まで開館します。

問合せ同館へ ☎29555・3804

献血にご協力ください
病気の予防や輸血が必要な方の命を救うため、ご協力をお願いします。

日時5月11日(金)、9時30分~12時と13時15分~16時 場所市役所1階エントランスホール
内容全血献血(200ml・400ml) 持参品本人確認ができるもの 問合せ健康づくり支援課へ ☎29556・8050

暮らす

狭山市地域子育て支援活動補助金を交付
市内で子育てに関する活動を行うボランティア団体などの活動を補助します。

対象事業乳幼児とその保護者同士が交流する場の提供など(自治会館などで月1回以上定期的に実施) 補助対象会場使用料、消耗品費、備品購入費、講師謝礼金など 補助限度額年3万円 申込み4月20日(金)までに申請書(総合子育て支援センター)に用意を同センターへ ☎2937・3624

「災害時における被災者支援に関する協定」を締結



▲左:埼玉県行政書士会の荒岡会長 右:小谷野市長

3月13日(火)、狭山市と埼玉県行政書士会が、災害時における各種手続きの円滑化を図り、迅速な被災者支援を行うことで、市民生活の安全・安心を確保することを目的とする協定を締結しました。

この協定では、行政書士が被災された方の生活再建に必要な「罹災証明書」の申請に関する相談などを無料で行います。 問合せ危機管理課へ内線3694

仲間たち Vol.439

3B体操スカイ



3B体操をご存じですか。頭文字にBのつく3つの用具(8の字型のクッションの「ベル」、リング状のゴムをつなげた「ベルター」、「ボール」)を使う、日本発祥の健康体操です。

私たちの会は、8名の会員が毎月3回、火曜日の午前中に水富公民館で活動しています。軽やかな音楽に合わせ、用具を使いながら無理のない範囲で全身を動かすことで、心身ともにリフレッシュでき、体力づくりや介護予防に役立っています。

秋に行われる埼玉県の大会や公民館の文化祭での発表も楽しみの一つ。「100歳まで続けよう」を合言葉に、心地よい汗を流しています。初心者でも大丈夫。一緒に体を動かしませんか。 問合せ清野京子さんへ ☎2954-6257